

東吾妻町教育大綱

平成28年3月

(平成29年3月改訂)

東 吾 妻 町

《理念》

住民が誇りを持って暮らすまち

- ◎ 町全体で子どもを見守り育むまち
- ◎ 生涯学習・生涯スポーツに取り組めるまち
- ◎ 郷土の伝統と文化を大切にするまち

若者が希望を持つことのできるまち

I. 基本目標

- 東吾妻町の保育所は、子どもが心身ともに健やかに育つ保育を推進する。
- 東吾妻町の子ども園（幼稚園）・小学校・中学校の教育は、東吾妻町及び次世代を担う子どもにしなやかな生きる力を育む教育を推進する。
- 東吾妻町の生涯学習・社会教育は、住民の誰もが生きがいの持てる生涯学習社会の構築を推進する。
- 郷土の伝統と文化に愛着を持つ人づくりを推進する。

II. 基本方針

1. これからの社会の変化に対応する保育・学校教育、生涯学習・社会教育

(1) 子ども一人一人の成長及び学びを保障する東吾妻町の保育・学校教育の推進

- ① 0歳児・1歳児・2歳児は保育所で受け入れ、保育所指針を踏まえた養護・教育を推進
 - 保育所保育は、子ども一人一人に健康・安全など生活に必要な基本的な生活習慣・態度を養い、心身の健康の基礎を培える養護・教育の推進
 - 子どもの生活リズムを大切にし、子どもが安心感と信頼感を持って生活・活動できるよう、子どもに寄り添う学習・生活支援を行える支援者の確保・配置
- ② 3歳児・4歳児・5歳児は子ども園で受け入れ、幼稚園教育要領を踏まえた園生活・教育活動を推進
 - 子ども園では、子どもの主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開できる教育活動の推進
 - 子ども園では、保護者の事情に応じて子どもの預かり保育の実施
- ③ 子ども一人一人がしなやかな生きる力（確かな学力・国際社会に生きる力、豊かな心・感受性、健やかな体・健康安全な生活を営む力）を育むことのできる子ども園・小学校・中学校教育の推進・充実

- ④ 子ども一人一人にしなやかな生きる力を育むために、教育環境の整備・充実
 - 各子ども園・学校に、子どもに寄り添う学習支援・生活支援を行う町費負担の教員・支援者の確保・配置
 - 子ども一人一人に知（智力）・徳（人間力）・体（体力）を育み、東吾妻町学びのベーシックを確実に身に付ける子ども園・小学校・中学校教育の推進
- (2) 生涯学習の振興と社会教育の推進・充実
 - ① 町民の誰もが、いつでもどこでも学習・文化活動等に取り組むことができるよう、指導者及び活動等に取り組むことのできる場を確保する生涯学習・社会教育の推進・充実
 - 各地区の公民館における学習・文化的活動の充実・推進及び指導スタッフ体制の確保・充実
- (3) 生涯スポーツの推進・充実
 - 町民の誰もが、いつでもどこでもスポーツに取り組み、進んで社会に参加でき、他者と関係を結び合えるスポーツ活動の推進・充実
- (4) 青少年健全育成活動の推進・充実
 - ① 青少年一人一人が、地域の一員である自覚を育むとともに、町の活性化に寄与しようとする心を育む青少年育成活動の推進・充実
 - 杉並区・東吾妻町子ども交流の推進・充実
 - 小・中学生を対象とするスポーツ及び文化活動の企画・推進
- (5) 郷土の伝統と文化の保存・愛護意識の醸成及び後継者の育成
 - ① 各地区の町民誰もが、地区の伝統と文化に関心を示し、進んで行事等の活動に取り組むとともに、地区のみんなの後継者育成の推進
 - 町の歴史的・文化的遺産の保護・保存及び愛護意識の醸成・一般公開に向けて複数の学芸員の配置
 - ② 岩櫃城跡の国指定に向けての体制の確保・推進

2. 少子化に対応する保育所・子ども園・小学校・中学校と地域社会の連携

全ての世代の人が、住みたいくなり住みつき、住んでよかったと思ってもらえる町に。町民が生きがいを持って生活し、町の人々が町のよさを、町内外の人に語り伝え合える町に。

(1) 給食費の無償化

保育所・子ども園・小学校・中学校及び保育所の幼児・児童・生徒の給食費の無償化の実施

(2) 小・中学校入学時への祝い金・支度金の進呈

小・中学校入学の児童・生徒に入学祝い金・入学支度金の実施

(3) 子ども園の預かり保育・小学生の学童保育の実施

① 幼児・児童の放課後の安心安全を図るとともに、保護者の就労への要望に応える子育て体制の推進

- 子ども園の預かり保育の実施
- 学童保育の実施
- 子ども園の延長保育・学童保育実施に向けての保育者人材の確保

(4) 中学生・高校生の進学希望者に奨学金給付の推進

- 給付型奨学金の推進

(5) 現在5地区にある各子ども園・小学校は5地区のコミュニティーの核に

① 地域の多くの大人と幼児・児童の成長に関わる地域に密着した活動を幼児・児童と地域の大人が共にすることを通して、地域の大人は生きがいを得るとともに、幼児・児童は地域の大人から諸々のことを学び、地域への愛着心の礎を育むことのできる教育活動を企画・実施

② 幼児・児童は自分が生まれ育ってきた地域の自然・風土・人気の礎を地域の大人から学び、そして中学校で町全体の見方を町の大人・町の誰からも学ぶことを通して、地域及び町・郷土への愛着心を育むことのできる教育活動を企画・実施

- 各地区の子ども園・小学校が地域社会と一体となって地域社会の生活や課題を踏まえた学習計画を立て、学習計画を踏まえた教育活動を推進
- 小学校3・4年生用社会科副読本「わたしたちの東吾妻町」の改訂・発刊及び各小学校で児童に地域社会の一員としての自覚及び郷土に対する誇りと愛情を育み、次代を担う人間としての成長に資する活用の推進・充実

(6) 5地区の公民館及び社会教育・社会体育施設の存続

町民の誰もが学びにスポーツに安心・気軽に取り組み、充実感を得ることのできる活動内容の企画と活動の場の確保・整備・推進